



刊夕日四十月二

**常新新聞**  
 定額 前金銀 五圓  
 月刊 五圓  
 半年 二十五圓  
 一年 五十圓  
 郵費 在內  
 代售處 東京 丸の内 丸の内  
 電話 六三〇番

**善悪の標準と飲酒の是非**  
 帆足理一郎

論者は云ふ、酒は國民の元氣を振興する。禁酒は故に亡國のである。酒は果して元氣を鼓舞するか。否なれば麻酔劑ではないか。麻酔作用の反應として一時興奮を起すも、それは畢竟空気で、持久的のものではない。さらだに持久的精神の欠乏せる日本人が酒を用ひることは益々以て生活能率、労働能率を低下することであつて、よと酒が元氣を振

日刊 發行所 丸の内 丸の内  
 電話 六三〇番

可認物便郵種三第 (號一十三百二千一第) 聞新日每盤常 (日臘水) 一五十月二年三和昭 (四)

平町四丁目  
**會田時計店**  
 電話三六三

振動腕時計  
 不感の腕時計

平町  
**龜口屋**  
 電話五七

着ナフトール  
 着尺モスリン  
 模様 銘仙

平名産  
 水飴に多量の藥用生葡萄酒を混合して製造したる滋養品にて變質することなく贈答品に適す

發賣元  
**佐藤ブドー**  
 酒店  
 構内賣  
**久保田パンヤ**  
 電話八〇四番

山手前乾燥場に三月末日迄居住致居りますから宜敷御願致します(電話四五六)

今大好評賣レルハク  
 御土産ニ御進物ニ御旅行ニお茶會ニかるた會ニ  
 絶對限り平驛前ホテイヤの

**薄皮まんぢゅう**  
 製造本舗  
**布袋屋菓子舗**  
 電話三五六番呼

多少に不拘御届致します

**診察無料**  
 如何なる重患でも直ち癒る三丁目の大谷へ御出下さい

院長 博士 敬白  
**大谷時計病院**  
 電話一九番

親切 確命  
 住友生命

住友生命の五大特長

- △經營者ノ確實ナル事
- △責任準備金ノ多キ事
- △住友生命ノ積立金ハ我國テハ第一位ヲ占メテ
- △保費料金ノ低廉ナル事
- △親切ニシテ寛大ナル事
- △配當金ノ多キ事
- △友友生命ハ資本金ニ對シテ配當率キマセン
- △カラ利益ハ全部契約者ノモノニナリマス

絶大ナル信用ニ確固タル經營ニ全クノ契約者本位

平代理店 金成泉一郎  
 平町材木町 (電話七〇四番)

**外科**  
 科線光專  
 入院應需

上田外科醫院  
 平町南町  
 電話一三九番

内科 小兒科 花柳病科 (需應院入)  
 平町細屋町  
**藤沼醫院**  
 電話五〇七番

後援廣告

**松本孫右工門**  
 先生の當選を期す

明治大學揚明會  
 松本先生後援學生聯  
 明石城青年革新會

院長 醫學士 高久 清忠  
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清忠  
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
 平町田町 電話五二三番

**春の魁!!**

博多帯皮、レイオン帯皮、百撰陳列會

如月狂言、歌舞伎十八番ノ内勸進帳  
 旅の衣はす、かけの、露けき袖やしほらん  
 時しも頃は如月の、二月十一日の朝より  
 春向帯皮百撰會、并に餘興として人氣懸賞募集  
 これやこの花のさきがけ咲く花は、  
 (電) の春に匂ふらん

百撰陳列帯皮の内最も御氣に召した柄に御一名一票の御投票を願ひ最高點に當りしものを一番とし、次方を二番、三番と致します、一、二、三番に御投票の方を、二、三番の當籤者として嚴正公平なる抽籤に依つて左の如き賞品を差上げます

賞品

- 一等 一等當籤帯皮 一名
- 二等 二等當籤帯皮 一名
- 三等 三等當籤帯皮 一名
- 等外 名入手拭一本 三十名

御光來歡迎、面白餘興のことですから御遊び旁々御隣近所御誘ひの上御投票御光來の程願上ります

二月十一日より二月十五日まで 五日間

**中野吳服店**  
 繁城平町三丁目(電話六七七番)

**高久病院**

院長 醫學士 高久 清忠  
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清忠  
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
 平町田町 電話五二三番



(つとく)

# 普選の舞臺に立ち

## 選舉民諸君に訴ふ

### 松本候補の挨拶状

第三區政友會公認候補松本孫右衛門氏の立候補挨拶状は左記の如くであるが同状を讀む人に依つて氏の抱懐せる政界の一端を知る事が出来る

議會は解散された、忽ち普選の舞臺が開けた、私はこの舞臺の立候補者として、選舉民諸君に訴へたいことが多い。民政黨は一時の多數に奢り總理大臣の

**施政演説** も聽かす勿論豫算の説明も待たず、政府不信任案を提出して一氣に政府を倒さうとした、如何に民政黨の所謂政府失敗や不都合があつても、苟くも議會政治に忠實であるならば、院外の風潮、批評に基いて輕々

**不信任案** を提出するやうなことをせず十分問ひ訊すべきことを問ひ訊し聽くべきことを聞いた上で取るべき手段を取らなければならぬ唯だ自分で勝つた臆断を下し勝手な批難を加へて置いて、さて政府を信じない直ちに不信任決議をしようとするのは、全く議會を無視した態度である、政府が

**斷然解散** を決行したのには要するに賣られた喧嘩に對する餘議ない仕打ちであつた。民政黨の前身たる憲政黨内閣は如何なる事をして、如何なる理由で倒れたか、亂脈なる財政計畫と緊縮政策を裏切れる偽善的消極政策のために世間は不景氣のドン底に落ち我邦では未だ先例のない經濟界の大動亂が 起きた銀行はばたばたと店を閉ちて下手をやれば、由々しい事件さへ出来兼ねまじい形勢となつた。外交の上では迎も傍觀して居られぬ管の支那の問題に關してさへ、國家の名譽も利益も權利も思はず、

**歐米諸國** まで不思議がるほどの始末であつたわが政友會總裁が天命を拜して内閣を組織するに就いては實に内外に危険な状態が差迫つた結果であつた従つて現内閣は、成立勿々に前内閣の

**跡仕末**に 忙殺された、偶ま不精な人の住んだ家へ引越して行つて當分拭き掃除に困惑した態度である今更民政黨に兎や角批評の資格はない、而も跡仕末の仕事が濟んで、各方面に景氣立ち直りの見込みがあつくと、内閣は直ちに平生の主張に従つて新たに仕事に取掛つた、所謂

**積極進取** の政治である、別の言葉で言へば革新主義、進歩主義の政治である、到底不精者には眞似

の出來ぬ政治である、政友會は在野當時如何なることを主張したか、勿論外交殊に支那に對する政策の更新である、然し就中

**産業立國** が第一である、政治の重心を生産と分配の上に置いて、個々の生活を利益團體の活動を盛んにし、かくて國家の繁榮を進めよう云ふのである、農村、漁村又は都市の收穫、收益を殖す爲めに

**各方面の** 知識を利用し各種の設備を整へ又各自愉快に仕事を勵む方法を取らなければならぬ、現内閣に早くこの考へから、自作農を殖し最近頻々たる小作争議に對する姑息な調停や、其の日暮しの瀬縫以上土地の問題を土地によつて解決しよう云ふ農政上の

**一大改革** を企て農村民が自分の仕事に飽かず働けば働き甲斐のあるほどの結果を見るやうな工夫をして居る、最も主要なるものは蠶糸業恒久安定の政策である、肥料政策である、林業政策である、鐵道港灣等の交通政策である、漁業上、礦業上、製造

**工業上の** 便宜を進む工夫もして居る同じ小學校教育にしてもその土地柄に依つて如何やうにも町村都市の便宜に従つて施行させる考へを持つて居る、人間は自由な、愉快な氣持で働かなければ、十分の仕事は出來ぬ、獨り人間の

ではなく、市町村も **都市團體** も同じである、放埒は不都合であるが、我れから進んで精一ぱいの仕事をやるやうでなければ、甘い結果は擧げぬ、政友會の他の主要なる主張はこの趣旨精神に基く地方分権と地租委譲とである、如何に地方

**自治体の** 仕事を自由愉快に結果多くして國家の隆盛を圖ることが出来るか、これが目的である、然し個人も團體も自由に愉快に働くだけならば必ず多くの利益、幸福が獲られるとは限らぬ、兎もすれば働いて働き甲斐のない不幸を見ることがある、社會の

**何處かに** 故障があるからである、現内閣において所謂社會政策とは、この何處かに存する故障を除いて、凡ての團體、凡ての階級に一齊に利益と幸福とを與へ以て共存共榮の實を擧げよう云ふのである、勞資の關係富の關係に就いて、種々の考究、計畫があるのはこの目的の外ならぬ、

# 現内閣の 社會政策

の做はうとして出來ない相談である、政治は猶ほ流れに従つて土手を築き人の骨格身長に従つて衣物を裁つたやうなものである、舊家の制度、組織規模に執着して、時と人とを忘れてはならぬ、保守、消極でも行かず、急進、過激でも行かぬ管に政策においてのみならず

**政黨自体** においてか亦た然らなければならぬ、既成政黨が時勢に従つてその新政策を樹立するが爲めに自から常に新人に依つて清新の氣を養ふ必要があるのは言ふまでもない、不肖固より此の所信と覺悟を以て我黨の主義政策の實現につとめ國民幸福の増進に渾身の努力を爲すものである

**普通選舉** の第一年多數同志に依りて候補者に推薦せられたのは不肖の光榮之れに過ぎぬ事である茲に立候補に際し卑見を述べて有力なる諸賢の御援助を願ふ次第である

**平商業の** 生徒を増員 新學期から

平町立商業學校は昨年來内容の改善を企圖し職員六名を一躍十一名に増員したが來る四月の新學期からは從來の生徒定員二百五十名を三百名に増員し一ヶ年の經費豫算は一萬九千圓を計上することに内定したと

**猛襲の** 擧に出づる 事となるべきは免れ得ざる事實たるべく相双二郡の有権諸數と略同數の有権者數を有する石城の天地は各派候補者の目標地點にして正に混亂極致の修羅場と化すべく民政中立各二名宛の敵を腹背に受け其渦中にあつて木村、松本の兩雄が如何なる

**善戰を** 試み政友萬歳を唱ひ得るが大衆興味の中心となつてゐる

**平町 人事** 死亡

△平町小坂十二 大内柳壽三 辰雄(二)

△平町立八 八 掃沼秋夫(二)

# 中佐級に相當する

## 藝妓の豪勢な稼高

▽……平花柳界の収入

▽……不景氣を裏切る

平稅務署で此程調上した同町藝妓の稼高によると昨年の同地方は諒闇中であつたのとモラトリアムに遭遇した外近年稀なる炭礦界の不況等數ふるに暇なき

**悪材料** によつて極度の不景氣に見舞はれてゐた様でもつたが其實狀は前年の玉數大三十八萬九千九百九本小九千三百三十七本計三十九萬八千三百四十六本に比し昨年は大三十九萬九

千九百八十二本小一萬三千五百九十七本合計四十一萬三千五百七十九本を示し

**前年**に 超過する事一萬五千三百三十三本の増を見せてゐるので此著しき比例率をながめて當局でも驚いてゐる始末であるが然らば之れにより彼等の稼ぎ上げた金額は如何に算するか之れ又驚いたもので前年の二十三萬六千六百九十

七圓に比し

# 本年は 二十四萬七

百四十七圓で一萬圓の稼ぎ増しを見せてゐる不景氣の反映として頗る珍らしい現象であるが之れを一人當りに換算すると一ヶ年平均二千百圓にて最低千數百圓に達せざるものあれば最高の

**募集** 文藝其他投稿を募集します

稼ぎ高は實に三千圓に達する譯で文官なれば奏任官五級武官なれば

**相當官** 少佐と中佐の間で位するが如き豪勢なものである

**木村松本** 入り亂れて 強敵をひかへ 善戰固守す

政友木村候補の本部地元へ事務所を設置し處々戰闘を開始したもの同志候補に對する

**遠慮が** ある爲か同派松本孫右衛門氏の平事務所は候補の事務所と比し頓に冷靜なる態度を示してゐる、附近町村に開催する遊説等も潜在的戦法により可及的に木村候補を冒さぬ程度で戦策を進めてゐるが期日の切迫と共に相當

**現内閣の 社會政策** の做はうとして出來ない相談である、政治は猶ほ流れに従つて土手を築き人の骨格身長に従つて衣物を裁つたやうなものである、舊家の制度、組織規模に執着して、時と人とを忘れてはならぬ、保守、消極でも行かず、急進、過激でも行かぬ管に政策においてのみならず

**政黨自体** においてか亦た然らなければならぬ、既成政黨が時勢に従つてその新政策を樹立するが爲めに自から常に新人に依つて清新の氣を養ふ必要があるのは言ふまでもない、不肖固より此の所信と覺悟を以て我黨の主義政策の實現につとめ國民幸福の増進に渾身の努力を爲すものである

**普通選舉** の第一年多數同志に依りて候補者に推薦せられたのは不肖の光榮之れに過ぎぬ事である茲に立候補に際し卑見を述べて有力なる諸賢の御援助を願ふ次第である

**平商業の** 生徒を増員 新學期から

平町立商業學校は昨年來内容の改善を企圖し職員六名を一躍十一名に増員したが來る四月の新學期からは從來の生徒定員二百五十名を三百名に増員し一ヶ年の經費豫算は一萬九千圓を計上することに内定したと

**猛襲の** 擧に出づる 事となるべきは免れ得ざる事實たるべく相双二郡の有権諸數と略同數の有権者數を有する石城の天地は各派候補者の目標地點にして正に混亂極致の修羅場と化すべく民政中立各二名宛の敵を腹背に受け其渦中にあつて木村、松本の兩雄が如何なる

**善戰を** 試み政友萬歳を唱ひ得るが大衆興味の中心となつてゐる

**平町 人事** 死亡

△平町小坂十二 大内柳壽三 辰雄(二)

△平町立八 八 掃沼秋夫(二)